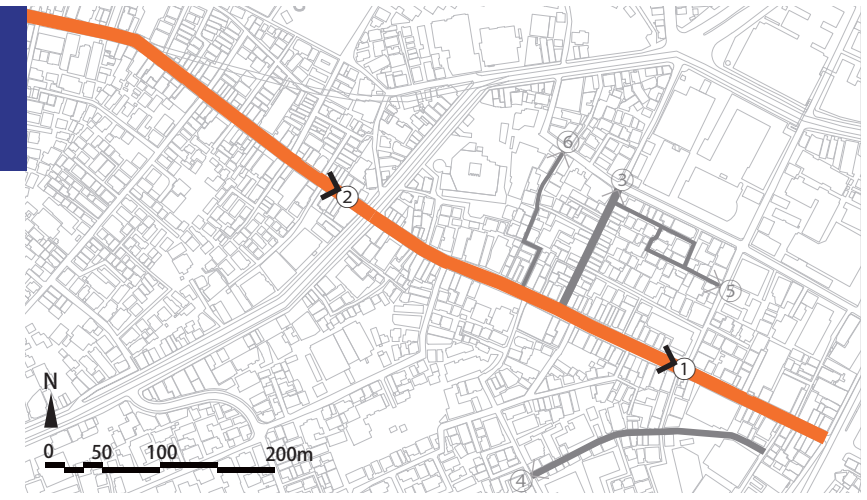


神楽坂地区 夜間景観の調査分析【街路一次景観】 (神楽坂通り 1~6丁目)

2021年3月

調査・制作：芝浦工業大学環境設計研究室
協力：NPO法人粋なまちづくり倶楽部



■本研究の目的と背景

神楽坂を対象とした夜間景観に関する調査研究は存在しない。昼と夜とでまちの表情が大きく変わる神楽坂は夜間営業の飲食店が多く、夜間景観がまちの魅力になっていると考えられることから、夜間景観の特徴を定量的に明らかにすることは意義がある。そこで本研究では、夜間景観についての住民意識調査と現地調査を実施した。その結果を元に神楽坂地区の夜間景観の特徴と課題について考察をし、今後の神楽坂らしい景観形成に資することを目的とする。

・本研究では、「照明形態」と「照明色調」を調査対象とし、それらの景観構成を明らかにすることで、夜間景観の調査分析とする。

・以下のグラフの数値は、対象とした写真をもとに図を作成し、それぞれの面積が視野全体に占める割合を求めた。

【照明形態 凡例】

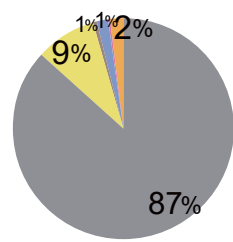
- 突出型照明
- 置き看板型照明
- 壁面型照明
- 誘導灯・装飾照明
- 店内から漏れ出す光
- 照明なし

【照明色(色味) 凡例】

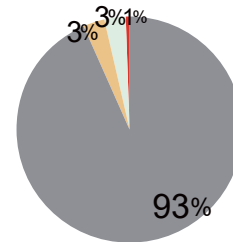
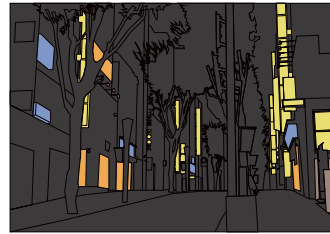
- 暖色系
- 白色系
- その他(高彩度色)
- 照明なし

① 神楽坂通り3丁目

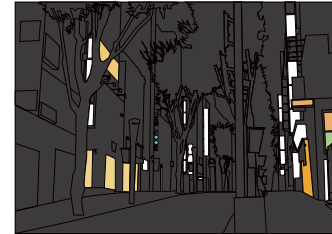
照明形態分類では、「突出型照明」の割合が最も高く、全対象箇所の中で最も高い割合を占めている。次いで「店内から漏れ出す光」、「壁面型照明」となっている。照明色調分類では、全体の光源の割合は約7%で、暖色系と白色系の割合はほぼ等しくなっている。



照明形態 分類

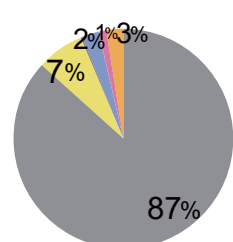


照明色調 分類

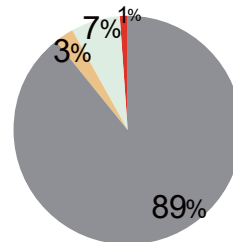
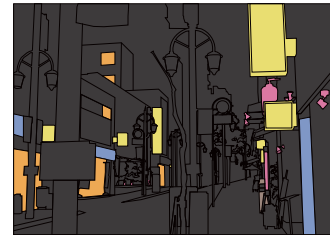


② 神楽坂通り6丁目

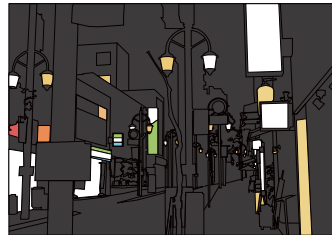
照明形態分類では、「突出型照明」の割合が最も高い。照明形態全体の割合では、神楽坂通り3丁目より僅かに上回っている。照明色調分類では、全対象箇所の中で最も光源の割合が高く、一次景観の約10%を占めている。白色系・その他(高彩度色)の割合は、神楽坂通り3丁目の2倍以上となっている。



照明形態 分類



照明色調 分類

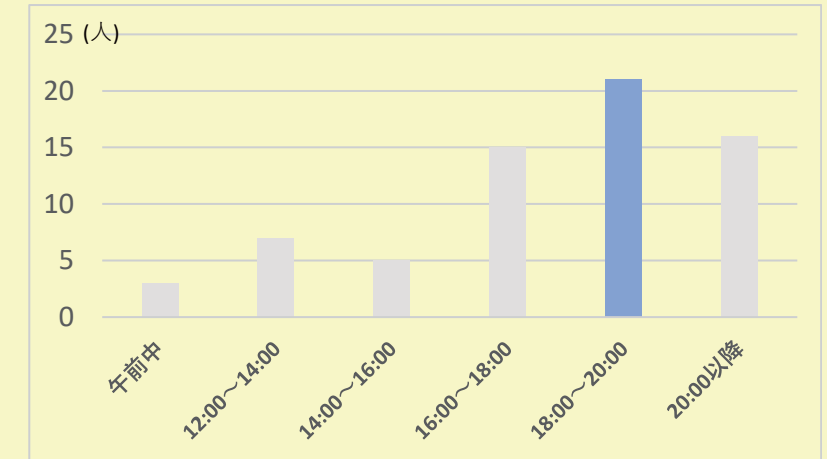


◆(参考) 住民意識調査

【調査目的と方法】

- ・神楽坂の景観に関する人々の認識を把握するために実施。
- ・2020年12月、NPO法人粋なまちづくり倶楽部登録ボランティア、商店街関係者、住民らに対して、google formでアンケート票を送信し、34名から回答を得た。

神楽坂において魅力的と思われる時間帯は何時台ですか(複数回答可)



神楽坂の各街路において照明の明るさ・色味・ふさわしさは適切であると思いますか。
1~5の5段階(1:適切ではない 3:どちらともいえない 5:適切)

※表の数値は全て平均値

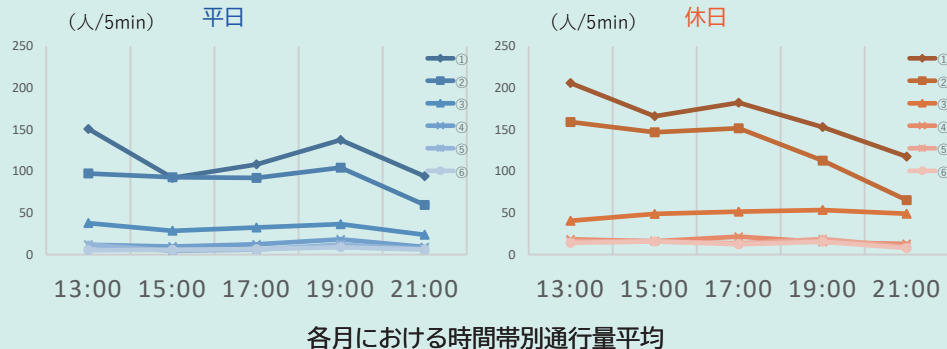
	神楽坂通り(1-5丁目)	神楽坂通り(6丁目)	本多横丁	小栗横丁	かくれんぼ横丁	兵庫横丁
明るさ	3.38	3.38	3.38	3.68	3.82	3.88
色調	3.18	3.18	3.38	3.59	3.74	3.82
ふさわしさ	3.18	3.24	3.53	3.68	3.94	3.97

- ・魅力的な時間帯について 18:00~20:00の評価が最も高く、全体として昼間より夜間の回答が多い。
- ・「明るさ」「色調」「ふさわしさ」の3項目について、「神楽坂通り」の評価は、他の街路・路地に比べ低い。

◆(参考) 歩行者通行量調査

【調査目的と方法】

- ・夜間景観調査時における、歩行者通行量を把握するために実施。
- ・各通り一箇所を設定し、その地点を通過した歩行者数を計測。
- ・神楽坂通りは両側の歩道、その他は道の全体を通過する歩行者数をカウント。
- ・調査は2020年8月から11月の各月、平日と休日に1回ずつ行った。
- ・計測は、13時から21時の間で2時間ごと(計5回)に5分間とした。



【計測地点】 本ページ左上地図上参照

- ① 神楽坂通り3丁目
- ② 神楽坂通り6丁目
- ③ 本多横丁
- ④ 小栗横丁
- ⑤ かくれんぼ横丁
- ⑥ 兵庫横丁

最高通行量時間帯記録

*日の入り時刻後の時間帯を夜間と定義し、日の入り時刻後の時間帯に色付けを行った。

計測地点	8月19日	8月22日	9月23日	9月19日	10月21日	10月24日	11月18日	11月21日	計
①	19時台	17時台	13時台	13時台	13時台	13時台	13時台	13時台	1
②	19時台	17時台	13時台	13時台	19時台	13時台	13時台	13時台	3
③	19時台	19時台	13時台	17時台	19時台	19時台	13時台	21時台	5
④	19時台	19時台	19時台	19時台	19時台	17時台	15時台	17時台	7
⑤	17時台	19時台	19時台	17時台	13時台	15時台	13時台	19時台	3
⑥	19時台	19時台	19時台	15時台	21時台	15時台	17時台	13時台	5
計	5	4	4	1	4	2	1	3	

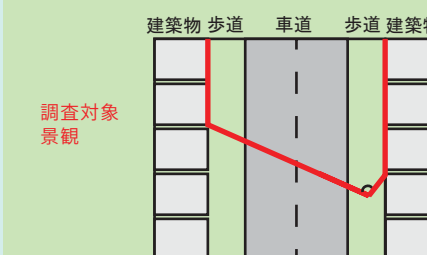
【街路一次景観 写真撮影方法】

- ・対象の景観に対して正面から撮影。
- ・大人の平均身長を考慮し、地上1.5mの高さで撮影。

※各調査対象箇所において、最もその通りらしい景観を選定し撮影及び分析を行った。

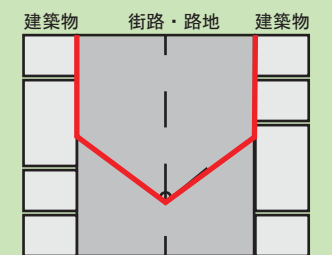
〈撮影例①〉

歩道の中央部から撮影の場合
(神楽坂通り)



〈撮影例②〉

街路の中心から撮影の場合
(神楽坂通り以外の全ての街路、路地)



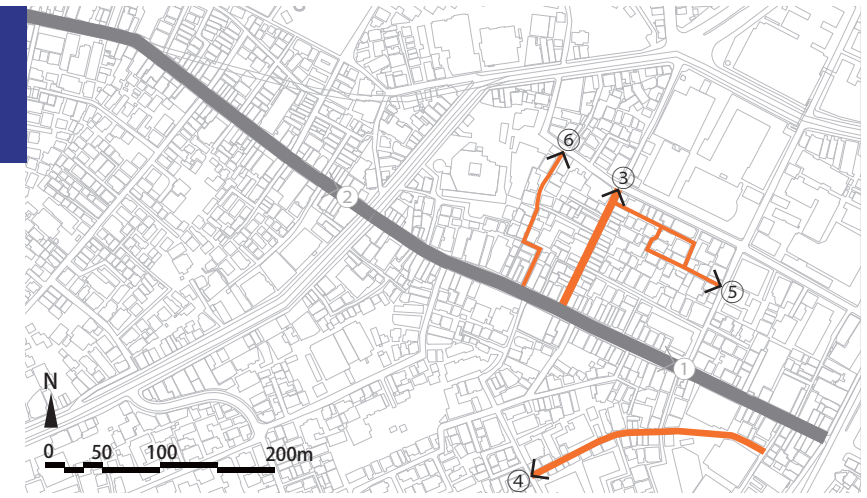
神楽坂地区 夜間景観の調査分析【街路一次景観】

(本多横丁、小栗横丁、かくれんぼ横丁、兵庫横丁)

2021年3月

調査・制作：芝浦工業大学環境設計研究室

協力：NPO法人粋なまちづくり倶楽部



■研究の目的と背景

「街路一次景観」とは、歩行者が特定の目的物を意識せず、歩行方向の街路景観全体を無意識的に捉えた景観である。神楽坂は昼と夜とでまちの表情が大きく変わり、夜間景観がまちのひとつの魅力であるが、これまでは夜間景観の特徴は定量的に明らかにされてこなかった。そこで、夜間景観についての住民意識調査と現地調査を実施した。

- ・本研究では、「照明形態」と「照明色調」を調査対象とし、街路一次景観におけるそれらの構成を明らかにした。
- ・街路一次景観の写真をもとにパース図を作成し、そこにおける照明の形態及び色調の構成比を求めた。

【照明形態 凡例】

- 突出型照明
- 置き看板型照明
- 壁面型照明
- 誘導灯・装飾照明
- 店内から漏れ出す光
- 照明なし

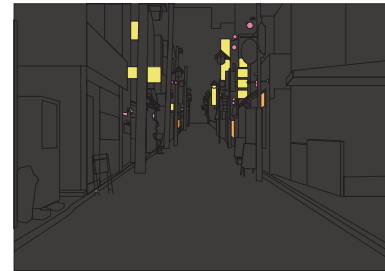
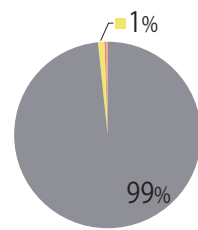
【照明色 (色味) 凡例】

- 暖色系
- 白色系
- その他 (高彩度色)
- 照明なし

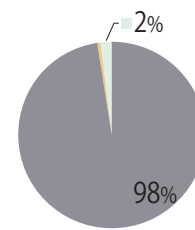
③本多横丁



【照明形態】



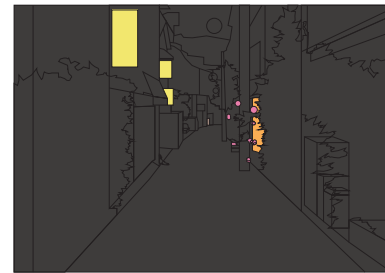
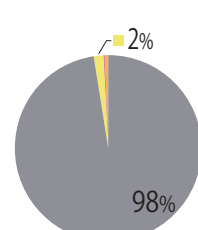
【照明色調】



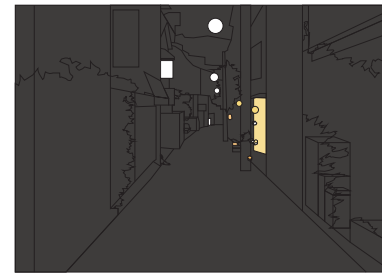
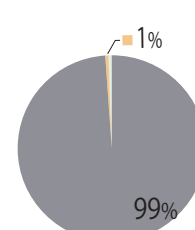
④小栗横丁



【照明形態】



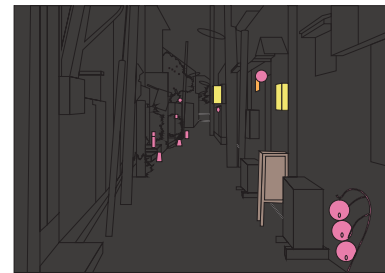
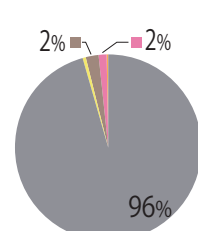
【照明色調】



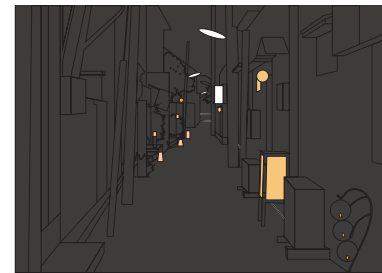
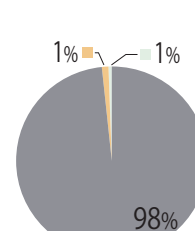
⑤かくれんぼ横丁



【照明形態】



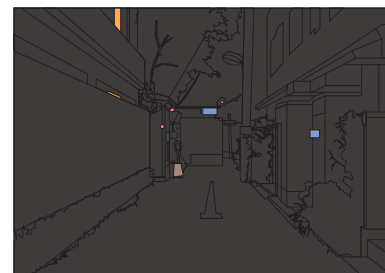
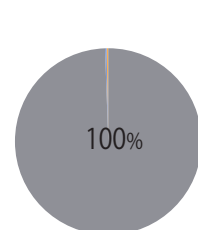
【照明色調】



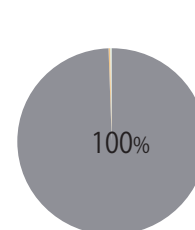
⑥兵庫横丁



【照明形態】



【照明色調】



一次景観 調査結果(本多横丁、小栗横丁、かくれんぼ横丁、兵庫横丁)

■本多横丁

照明形態分類では、「突出型照明」の割合が高く、横丁の中では最も高い。次いで「誘導効果・装飾照明」、「店内から漏れ出す光」となっている。「壁面型照明」は見られなかった。各横丁の中では照明が占める割合は最も高く、色調としては暖色系より白色系が多い。

■小栗横丁

照明形態分類では、「突出型照明」の割合が高い。色調分類では、暖色系と白色系の割合はほぼ同じである。

■かくれんぼ横丁

照明形態分類では、「置き型照明形」、「誘導効果・装飾照明」の割合が高い。色調分類では、白色系の割合が高くなっているが、電灯を除けば、ほぼ全ての光源の色味が暖色系となっている。

■兵庫横丁

照明形態分類では、全対象箇所の中で最も照明の占める割合が低い。また他の横丁と比べて特徴的なのが、「突出型照明」がないことである。色味分類でも、全対象箇所の中で最も光源の割合が低く、白色系より暖色系の割合が高い。

住民意識調査

■調査目的

神楽坂地区の夜間景観の現状認識と評価についての住民意識を把握するため、アンケート調査を実施した。

■調査方法

2020年12月、NPO法人粋なまちづくり倶楽部登録ボランティア、商店街関係者、住民らに対して、google formでアンケート票を送信し(総数約200)、34名から回答を得た。

■アンケート内容

神楽坂の各街路において照明の明るさ・色調・ふさわしさは適切であると思うか。なお、ここで照明とは、神楽坂通りにおいて視覚的に捉えることができる全ての光(街路灯、店舗から漏れ出す光、屋外広告物による光など)を指す。1~5の5段階(1:適切ではない 3:どちらともいえない 5:適切)からひとつ選択。

表 各街路の5段階評価平均値

	神楽坂通り(1~5丁目)	神楽坂通り(6丁目)	本多横丁	小栗横丁	かくれんぼ横丁	兵庫横丁
明るさ	3.38	3.38	3.38	3.68	3.82	3.88
色調	3.18	3.18	3.38	3.59	3.74	3.82
ふさわしさ	3.18	3.24	3.53	3.68	3.94	3.97

■調査結果

明るさ・色調・ふさわしさの3項目とも共通で、兵庫横丁、かくれんぼ横丁、小栗横丁、本多横丁の順に評価が高かった。特に伝統的路地界隈にあるかくれんぼ横丁、兵庫横丁の評価が高く、照明による路地界隈の夜間景観は、住民らによる神楽坂の良いイメージと合致していることが示された。